



# MOMOJI プレス

## Vol.3

2011年8月20日(土)

### アートとサイエンスの融合

#### サイエンストーク

19日夜、サイエンスカフェが開かれた。サイエンスカフェとは、コーヒーなど飲み物を片手に、科学について語り合う場である。今回は、安井金也先生と矢尾板芳郎先生による講演が行われた。

安井先生の講演はアフリカに行ったときのお話だった。最古の人類の化石を求めてケニアやコンゴに行き、現地の人と協力して研究を行ったそうだ。この体験談からフィールドワークの楽しさや、精神世界を豊かにするために人類の起源を探る、という安井先生の研究姿勢も伝わってきた。

矢尾板先生の講演は変態と甲状腺ホルモンの関係についてだった。カエルの変態だけでなく、ウニやヒラメの変態も例に挙げながら、その関係性を語ってくださった。

選手たちからも質問が多く寄せられ、サイエンスカフェは、大盛況の内に幕を閉じた。



矢尾板先生による講演

#### 音楽演奏

サイエンスカフェでは、富川光先生、嶋村正樹先生、そして嶋村亜樹さんによる三重奏も披露された。三人の奏者が織り成す美しいハーモニーに選手たちは魅せられていた。演奏と共にスクリーンに映像が映し出されると、選手たちからは笑顔がこぼれた。演奏終盤には出口博則先生とSCIBO代表の山敦美さんも演奏に加わり、笑いと拍手が絶えない会場となった。



音楽と生物学のクロスロード

### 試験解説

#### 試験2 フナの解剖

試験ではフナを実際に解剖して腸の長さを測定した。その結果をもとに食性との関係を考察させることが出題者の狙いだったようだ。選手的神谷南帆さんは「アユの解剖を以前したことがあったので、応用して取り組むことができた」と試験を振り返っていた。



頭を抱える選手たち(笑)

#### 試験3 PCR実験とプラスミド計算

実験ではPCR溶液の調製に困惑する人がいたり、誤ったプライマーを選んだため、正しい結果が得られなかった人もいたようだ。

プラスミドの計算ではいかに知識を応用して計算式を立てるかがポイントだった。島田先生の「生物は記憶するものではない。最小限の知識で考えることが重要」という言葉からも、考える力の大切さが伺えた。



解説をする古本先生(左)と島田先生(右)

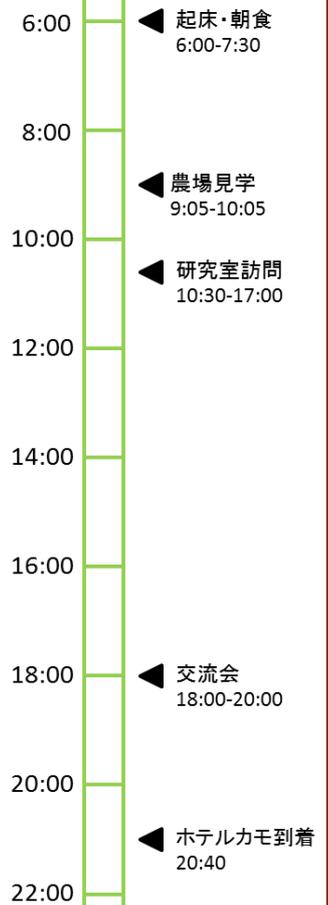
#### 本日の天気



最高/最低

25°C/21°C

#### スケジュール



#### 今日の宿泊担当



松崎先生



竹林先生

困ったことがあったら相談してください



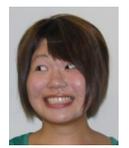
山本(1年)



坂口(2年)



鈴木(1年)



野村(1年)

解剖の時、虫だと思っ  
て緊張したけど、魚だったので  
ホッとしました。

(小坂涼さん)



今まで教科書の上  
での勉強しかしたこと  
なかったので実験は大変だっ  
けど、楽しめました。

(山中大吉くん)



講演会では面白い話が  
聞けて良かったです。

(真田兼行くん)



サイエンスカフェ  
では演奏中、写真に  
気を取られました。

(鈴木遼くん)



広島は意外と山が  
多いんだなあと思  
いました。

(瀧山智さん)



天文台  
見学

サイエンスカフェのあとは広島大学宇宙科学センター附属東広島天文台へ移動。かなた望遠鏡と4Dシアターを見学した。望遠鏡ドームでは中央にある望遠鏡を見上げながら、職員の説明を熱心に聞いた。4Dシアターでは地球を出発点に太陽系、銀河系と旅行をするような映像を楽しみ、選手たちは感嘆の声をあげていた。質疑応答も活発に行われて意欲的な様子だった。



望遠鏡ドームでは中央にある望遠鏡を見上げながら、職員の説明を熱心に聞いた。4Dシアターでは地球を出発点に太陽系、銀河系と旅行をするような映像を楽しみ、選手たちは感嘆の声をあげていた。質疑応答も活発に行われて意欲的な様子だった。

選手の声

### 施設紹介 その3

#### 世界遺産にある実験施設「理学研究科附属宮島自然植物実験所」

宮島自然植物実験所は、昭和39年に理学部附属自然植物園として発足しました。人為的攪乱の少ない宮島の豊かな自然を生かして、植物学全般についての教育・研究を行っています。特に、島嶼という地理的条件を生かして、隔離環境下における植物の種分化・分布・生態などの植物地理学・植物生態学に関する諸問題の解明に取り組んでいます。また実験所には、維管束植物・蘚苔



実験所本館

植物・藻類など約35万点の貴重な植物標本が保管されており、標本のデータベース作成も行われています。さらに、敷地内には300種以上の植物が生育し、四季折々、さまざまな植物を観察することもできます。

毎月広島県内外で行われる植物観察会は通算500回を超え、地域住民対象の講演会、宮島の登山道整備の指導などの社会活動を通じて地域との交流にも力を入れています。世界遺産宮島の保全など、宮島に存する施設として活発な運営が行われています。インターネットで閲覧できる広島大学デジタル自然史博物館では、宮島の自然や行事、植物観察会の案内などを載せているので、ぜひ一度アクセスしてみてください。



学生実習の様子

宮島自然植物実験所

検索



すべての技術を磨き直し、まだ世界にないクルマを。

**SKYACTIV**  
TECHNOLOGY

くわしくは、マツダのwebサイトへ  
www.mazda.co.jp

後援企業紹介